

チェーンソーよもやま話

これからシリーズで、チェーンソーに関する様々なお話をさせて頂きます。

但し、お話しする内容には、私見も含まれていることをご了承ください。

第7話

《ソーチェーン》

木を伐る道具は、「チェーンソー」。そのチェーンソーに鎖状に取り付けてぐるぐる回って木を伐る部分を「ソーチェーン」と言います。

日本で使用されるソーチェーンの半数以上は、米国・オレゴン社製です。なので、オレゴンの品番を覚えておくと便利でしょう。

我々ボランティアで使用されるチェーンソーは、20cc～30cc クラスが大半を占めると思います。それらのチェーンソーに使用されるソーチェーンの品番は、「25AP」「91VXL」たまに「90PX」といったところがほとんどです。

自分が使っているチェーンソーのソーチェーンの品番は、知っておきましょう。

確かめるのは、品番とコマ数。

品番は、赤丸の数字で確かめられます。コマ数は、ドライプリンクの数数を数えて下さい。



お使いのソーチェーンの品番が「25」、ドライプリンクの数「60」であれば、「25AP-60E」と表示されたソーチェーンを購入します。(アルファベットは気にしなくても良い)

時折ホームセンターで、「マキタのソーチェーン」が売られていますが、オレゴンのOEM品のようなです。

STIHL のソーチェーンについては、少々煩雑なので省略します。

文字で読んで理解しづらいという方は、「森づくり・奈良クラブ」に入会下さい。懇切・丁寧にお教えします。(まずはメールでご連絡下さい gvnc@nifty.com)